

常任委員会の審査

本会議から付託された議案の審査の主な内容は次のとおりです。

総務企画

本委員会に付託された議案は1議案で、渋川市監査委員条例の一部を改正する条例を慎重審査しました。

これは夕張市のような財政破たんを招かないために制定された財政の健全化に関する法律が施行されることに伴い、財政の健全化判断比率等が監査委員の審査に付されたときは、90日以内に意見を付けて市長に提出しなければならぬとするものです。なお、市長は健全化判断比率等を議会に報告するとともに公表することが義務付けられました。審査の結果、全会一致で可決されました。

市民経済

群馬県後期高齢者医療広域連合の規約変更に関する

道路の補修基準やパトロールの方法などについて質疑があり、事故対応マニュアルの作成や全庁を挙げての意識改革を進めていくと答弁がありました。

伊香保温泉白銀の湯

供給条例を制定

伊香保温泉西沢の湯事業条例を廃止し、伊香保温泉白銀の湯供給条例を制定するものです。事業組合との調整などについて質疑があり、一定の理解は得られているので細部について調整すると答弁がありました。2議案とも全会一致で可決されました。

建設水道

道路の補修基準や

パトロールの方法に

活発な質疑

付託の議案は、下水道マンホールへのふたに接触したこと起因する事故の和解除及び損害賠償についてです。

予算特別委員会の審査

平成20年度の補正予算2議案を審査するため、予算特別委員会を設置し、6月20日に審査が行われました。いずれも原案のとおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

歳入関係

質疑 市の経営となる白銀の湯の現在の利用軒数と加

入金の算出根拠は。

答弁 現在は26軒です。加金は温泉基本整備費の10%程度を受益者負担として算出しました。

質疑 今後の加入予定軒数と温泉の使用料は。

答弁 新規加入希望は9軒あります。1㎡当たり150円を予定しており、下水道料金は別に考えています。
質疑 県からの補助金で尾瀬の自然を勉強してもらおう尾瀬学校への参加校は。

答弁 県からの連絡が遅く、すでに各学校とも年間行事予定が決定している中で検討した結果、小学校6校と中学校1校が参加することになりました。

歳出関係

質疑 都市計画税制度検討委員会の内容は。

答弁 15人の委員で今年度7回ほど会議を開催し、3

月までには一定の方向を出したいと考えています。
質疑 過誤納金還付金の額が多いが対象は何件か。

答弁 1法人のみです。

質疑 温泉施設管理運営事業は今後まちづくり課が担当するのにか。

答弁 観光課で行います。

質疑 温泉施設管理運営事業の事務委託料とは。

答弁 温泉メーカーの検針委託料です。

質疑 尾瀬学校の予算の主な内容は。

答弁 民間の借り上げバス代と当日現地で児童や生徒に付くガイド料です。

教育福祉

今回の定例会で、本委員会に付託された議案等はありませんでした。

